

保健福祉委員会 行政視察（案）

No.	視察項目	視察先	視察内容
1	科学館について	横浜市（横浜こども科学館）	横浜こども科学館、浜松科学館、神戸市立青少年科学館はいずれも指定管理者制度により運営されている。また、横浜こども科学館と神戸市立青少年科学館はネーミングライツ、浜松科学館は公募による愛称がある。また、施設のリニューアルも最近実施し、浜松科学館では公式アプリを導入している。 その取り組みを視察し、本市の新科学館のあり方の参考とする。
		浜松市（浜松科学館）	
		神戸市（神戸市立青少年科学館）	
2	健康医療都市まつどの取り組みについて	千葉県松戸市	千葉県松戸市には高度な医療を担う総合病院が多く、それぞれが得意とする疾病分野を持ち、多くの症例の集積により、全体として質の高い医療の提供につながっている。 在宅医療が充実し、在宅看取りの割合が全国平均を上回っており、医療機関や民間企業との連携により、健康・医療施策を推進している。また、歯と口腔の健康づくり推進条例を策定し、市民の健康の保持増進に努めている。 その取り組みを視察し、健康寿命の延伸の参考とする。
3	国民健康保険事業の取り組み	広島県呉市	広島県呉市では、レセプト分析などにより、訪問指導や重症化予防など保健事業を実施し、医療費適正化や重症化予防に努めている。 その取り組みを視察し、健康寿命の延伸の参考とする。
4	がん検診の受診率向上の取り組みについて	東京都八王子市	東京都八王子市では、大腸がん検診の検査キットの工夫や受診勧奨ハガキのメッセージの年齢による使い分けなどにより、受診率の向上を果たしている。 その取り組みを視察し、健康寿命の延伸の参考とする。
5	アプリによる健康見える化	神戸市	神戸市では、市民が健康状態を管理できるスマートフォンアプリにより、行政と市民個人がそれぞれ保有する健康情報をデータベースで紐づけ、アプリ上で見える化している。 その取り組みを視察し、健康寿命の延伸の参考とする。

No.	視察項目	視察先	視察内容
6	介護・認知症予防	東京都世田谷区	東京都世田谷区や栃木県宇都宮市では、高齢者の社会参加や介護予防のために、高齢者が参加した地域貢献活動などに応じてポイントを付与し、そのポイントで施設利用券への交換や介護保険料の支払いなどができるシニアボランティア制度を導入している。 その取り組みを視察し、本市の健康寿命の延伸の参考とする。
		栃木県宇都宮市	
7	多胎児支援について	滋賀県大津市	大津市、枚方市、荒川区は多胎児を養育している家庭を支援するため、多胎児支援のため、さまざまな事業（ホームヘルパーの派遣やタクシー利用料の助成など）を行っている。 その取り組みを視察し、本市の子供の視点に立った子育て支援の参考とする。
		大阪府枚方市	
		東京都荒川区	
8	ネウボラ事業について	埼玉県和光市	埼玉県和光市、東京都品川区、千葉県浦安市では、妊娠期から切れ目ない支援のため、母子保健ケアマネジャー等を配置して、ケアプランの作成、産後ケア事業などさまざまな事業を実施している。 その取り組みを視察し、本市の子供の視点に立った子育て支援の参考とする。
		東京都品川区	
		千葉県浦安市	
9	子どもの遊びに関する条例について	神奈川県大和市	将来を担う子供が心身とも健康に育つためには子供の外遊びは重要であり、神奈川県大和市や東京都千代田区では子供の外遊びに関する条例を制定している。 その取り組みを視察し、子供の視点に立った子育て支援の参考とする。
		東京都千代田区	
10	子供の視点に立ったまちづくりの推進のための取り組みについて	札幌市	札幌市では、小中学生が札幌市のまちづくりについて考え、話し合った内容を発表する子ども議会の取り組みをしている。また、愛知県新城市では、若者条例や若者議会条例を制定し、年間を通じてさまざまな画期的な取り組みを行っている。 その取り組みを視察し、子供の視点に立った子育て支援の参考とする。
		愛知県新城市	